



広 い 心

学校便り 13号
令和7年 11月12日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 喜屋武真史

学習発表会(笑顔 協力 チャレンジ)



11月9日(日)、令和7年度の学習発表会を開催しました。

まず、1,2年生の元気な「みゃーく ふつ」で華やかな雰囲気幕開けとなりました。その後の1,2年生の体育の学習の発表では、リズムに合わせて、ぴょんぴょん跳ねる姿や、友達を応援する姿(声援やハイタッチ)がとても純粋で可愛く、見ている者を癒してくれました。3,4年生は、音楽で習った歌やリコーダーを姿勢良く披露しました。担任曰く、「自分たちで声を掛け合って、自主的にリコーダーの練習をする姿があった」とのことでした。3,4年生の後半は、「狩俣の魅力」について一人一人がパソコンを使ったプレゼンテーション発表をしました(3,4年生段階として、一昔前には考えられないスキルです)。そして、5,6年生は、地域行事を継承・発展させようと総合的な学習の時間を中心に取り組み、地域自治会へ提案書を提出するなど地域行事に参画してきた様子や、その経験を通して考えたことなどを team5,6年生として上手に発表しました。今すぐに青年会に入れそうなほどしっかりした姿に、頼もしさと誇らしさを感じました。

また、全体体育の「鉄棒サーカス」では、一人一人が自分のめあてとする技に挑戦する姿に心を打たれました。ある高学年の児童は、当日の朝早くに登校し、「鉄棒の練習がしくて早起きました。実は、昨日(休みの土曜日)も3時間練習しました。」と言っていました。その背景を知っているだけに、本番では見ているこちらにも力が入りました。「頑張れー」と周りからの声援がありました。(にくいことにちゃんと一度失敗しました)2度目の挑戦の時、1回目よりも多くの声援の声が響き、一瞬静寂となり…見事に技が決まりました。「おー」と大歓声に包まれました。技を決めた児童の『粘り強い姿』と、仲間を心から応援する周りの児童の『温かい姿』に涙がこぼれました。(狩俣らしさを感じる出来事でした)

「笑顔 協力 チャレンジ ～狩俣パワーで感動を届けよう～」のテーマ通りの素晴らしい学習発表会となり、子供たちには学校のスローガンである「狩俣に誇りを 自分に自信を」の精神がしっかりと根付いています。保護者の皆様、地域の皆様、子供たちへの声援・激励をありがとうございました。

